

観光地、大規模施設、イベント等の 交通状況モニタリング

現況

- 松島地区は、日本三景の一つであり、年間約300万人の観光客が訪れる宮城県を代表する観光地。
- 観光地周辺は、国道45号が通過しており、交通量が多く、観光シーズンをはじめ交通渋滞が著しい。

課題

- 松島地区の交通渋滞により、観光地として景観のマイナス要因や緊急車両、公共交通機関の定時性確保などの課題が生じている。

令和4年度の取り組み

<課題解決の方向性>

- 観光地「松島」として相応しい、道路空間の活用を見据えた**交通社会実験を実施**(令和4年10月)

- ① 国道45号の大型車両及び一般車両の流入抑制
- ② 一部車線規制による賑わい空間の創出

国道45号の規制にあたり、道路管理者である国土交通省や交通管理者が協力し、円滑な迂回や規制方法の検討を実施。また、広域的な広報への取組として、道路利用者や観光事業者などにチラシやメディアなどを活用して広報するとともに、国道や高速道路などの道路情報表示板で社会実験について広報を実施。

<目指すべき姿>

日本三景松島の更なる魅力向上に向けた、
安全安心な賑わいのある道路空間の構築

観光渋滞WGの
対象地区として、
「松島地区」を選定
(令和2年度第2回渋滞協)



令和4年度の取り組み

○ 10月28日から30日の3日間(10:00～15:00)、松島レストハウスから松島第一駐車場までの250m区間を通行規制、松島海岸駅交差点から松島レストハウスまでの450m区間を大型車両通行規制を実施した。



○社会実験中は国道45号の通過交通を周辺道路に迂回路を設定し通行させた。



迂回路の方針
 ・混雑度の低い
 「県道小牛田松島線」
 「県道赤沼松島線」
 「町道井戸尻放森線」等
 を中心に迂回させる。

〔石巻方面からの迂回〕
 <塩竈方面へ>
 ① 国道45号「愛宕交差点」から仙台松島線へ
 ② 小牛田松島線に左折
 ③ 赤沼松島線に右折
 ④ 井戸尻放森線に左折
 ⑤ 国道45号に合流

<利府方面へ>
 ① 国道45号「愛宕交差点」から仙台松島線へ

〔塩竈方面からの迂回〕
 <石巻方面へ>
 ① 国道45号「浜田交差点」から井戸尻放森線へ
 ② 赤沼松島線に右折
 ③ 小牛田松島線に左折
 ④ 仙台松島線に右折
 ⑤ 「愛宕交差点」から国道45号に合流

令和4年度の取り組み

観光渋滞WG [松島地区]

○歩行者天国とした国道45号では、賑わいイベントを実施。

■くつろぎ広場



■アート作成



■ミュージカル



■車両展示



○令和4年度松島町交通社会実験のアンケート結果及びETC2.0等を活用した交通状況変化、騒音・渋滞長調査の取りまとめを実施。

国道45号の規制による迂回路への影響の把握

- ① 国道45号、県道仙台松島線他、迂回路に関する実験前・実験中の交通量及び渋滞発生状況

【調査方法】

交通量調査、渋滞長調査等

車線規制に伴う賑わい空間創出への課題を把握

- ① 観光客の意識調査
- ② 歩行空間(賑わい空間)創出に伴う利用者満足度の変化
- ③ 駐車場からの2次交通の変化
- ④ 沿線商業施設の集客状況の変化
- ⑤ 地区内交通の変化(沿道住民)
- ⑥ 産業活動の変化(物流)
- ⑦ 松島海岸地区の環境の変化(大気・騒音)

【調査方法】

アンケート調査、大気・騒音調査

社会実験効果・課題について検証中

現況

- 利府地区周辺の(主)仙台松島線では、交通混雑が著しいことに加え、令和3年3月には、東北最大規模の大規模商業施設が開業。
- 利府地区には、宮城県総合運動公園が立地し、イベント時などには交通混雑が顕在。

課題

- 当該施設付近の(主)仙台松島線では「主要渋滞箇所」の存在や「混雑度」の高い区間であるが、交通量が増加し、速度低下区間や速度低下時間帯が拡大。

施設渋滞WG及びイベント渋滞WGの対象地区として、
「利府地区」を選定
(令和2年度第2回渋滞協)

今後の取り組み方針

- これまで利府地区WGでは大規模商業施設周辺の混雑改善に向けた調査・検討を実施。
- 利府町では新たな「道路整備計画」策定に向けて、交通量調査や整備の優先度などを検討するため、今後はWGでは交通状況の分析や課題の共有、課題解決に向けた対策案について検討を行う。

施設渋滞WGの今年度の取り組みと今後の取り組みについて

施設渋滞WG・イベントWG [利府地区]

今年度の取り組み

- (主)仙台松島線をはじめとする利府町中心部の主要交差点において、渋滞の発生状況を把握するため、施設渋滞WG構成機関で連携し、各種交通量調査を実施。
- 最新の平日及び休日の交通状況や渋滞の発生状況を整理し交通課題の分析を行った。
【調査内容】
 - ・ 交差点方向別交通量調査(現地観測調査:宮城県, 利府町)
 - ・ 交差点旅行速度・通過時間調査(ETC2.0プローブデータ分析:国土交通省)
 - ・ 大型貨物車の流動状況の把握(貨物車プローブデータ分析:宮城県)

今後の取り組み

- 交通実態調査の結果を用いて、(主)仙台松島線の交通負荷軽減に向けた対策(案)を検討する。
【対策案の例】
 - ・各交差点の短期的ソフト対策(信号現示変更、車線運用の変更等)
 - ・TDM対策(大規模商業施設との連携による駐車場誘導等)
 - ・各交差点の短期的ハード対策(交差点付加車線の延伸等)
 - ・長期的ハード対策案(車線数増、新規路線の整備等)